

News of TAKATOK

05.9.22



八木原堤のアメンボ島にカワセミが...
コガマの穂に留まっていました。

すっかり秋になり、朝夕は肌寒いくらいですね。
体調管理には気をつけましょう。

浮島型水浄化装置『アメンボ島』を設置しました。



カモ橋の2上羽から乗って見えます。カモ橋の2上羽から乗って見えます。



群馬県館林市の城沼

城沼に『アメンボ島』を新たに3台設置しました。1台は尾曳橋付近に、2台はハスの群生付近に浮いています。ハナショウブが植栽してありますので、6月頃にはきれいな花が楽しめることと思います。

また、県の植物レッドデータブックで、絶滅危惧種に指定されている水生植物の**トチカガミ**が、鶴生田川(城沼に注いでいます)で自生が確認されたというニュースがありました。一度絶滅したのですが、また自生できる環境になってきたと思われます。この川の水質浄化に関わっている私たちにとっても、うれしいニュースでした。

新潟県新発田市の新発田城

新発田城 城址公園の本丸辰巳櫓のお堀にアメンボ島を1台設置しました。

この美しい石垣は「切込みはぎ」と呼ばれる技法を用いたもので、石の表面は平らに整形され、目地は隙間なく積まれています。

春には桜の花の名所となっているそうです。



かつてそこにいた鳥や植物が、また生息できるような環境をめざして...